

活動内容報告書

| 団体名 | | 琉球大学でいご会 | |
|-------|--------------|-------------------|--|
| 直近3か月 | 2025年 9月 上旬 | 琉球大学でいご会新規受付手続き | |
| | 2026年 1月 ~2月 | 琉球大学医学部解剖体火葬式への参列 | |
| | | | |

活動風景の写真などを添付してください

寄付を賜りましたおかげさまで、でいご会の運営は円滑に進行し、これらの計画していた活動やサービスを滞りなく実施することができました。皆さまからの温かいご支援とご協力に心より感謝申し上げます。これからも皆さまの期待に応えられるよう、より一層努力してまいりますので、どうぞ引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

直近では、以下の活動を行いました。

【会員募集】

「でいご会」では、現在新規受付を1年間で30名募集しております。そのため、8月に募集期間を設け、9月上旬に抽選を行い、選ばれた30名に入会申込書を送付、入会手続きとなっております。

【火葬式】

参列者:医学生(解剖実習に携わった学生)、御遺族様、大学関係者(教員、スタッフ)でいご会役員

内容:文部科学大臣からの感謝状の贈呈(贈呈者:琉球大学人体解剖学講座 木村教授)

御遺族様への感謝と追悼の意の表明

意義と目的:

医学生にとって、解剖学実習は医学教育の基盤です。火葬式は、解剖体の尊い志に感謝し、その意義を再認識する重要な機会です。火葬式に参列することで、医師としての責任と使命感を新たにし、医療人としての誓いを立てる場となっています。

医学科1年次の必須科目として、解剖学実習があります。28名の献体者の御遺体で学ばせていただきました。また、沖縄県内のコ・メディカルの学生も見学をし、体の仕組みなどを勉強します。沖縄県内における未来の医学従事者になる学生たちのために、でいご会は学修の礎となっております。(御遺体にメスを入れて、解剖できるのは、医学科の学生のみとなっております。)

コメント